

美馬市立美馬小学校

1 学校の概要

- ① 児童数 284名
- ② 学校教育目標・校訓・めざす子ども像
 - 学校教育目標
知・徳・体の調和がとれ，人権尊重の精神をもった人間性豊かな児童を育成する。
自主・自律・創造の力を育み，たくましく，しなやかに生きる児童を育成する。
 - 校訓 「至 誠」
 - めざす学校像
美しい学校
楽しい学校
伸びる学校
 - めざす児童像
心豊かで，仲よく助け合う子
よく考え，進んで学ぶ子
粘り強く取り組む，たくましい子
- ③ 環境目標・テーマ

守ろう 美馬の豊かな自然を
—できることから みんなで 取り組もう 環境保全—

2 行動方針

- ごみの分別に努めます。
- 節電に努めます。
- リサイクル活動を行い，ごみの減量に努めます。
- 学校や学校周辺の環境美化に努めます。
- 環境学習に取り組みます。

3 行動（実践）

- ① ごみの分別に努めます。



環境委員会が，週 3 回昼休みに各学級から出たごみを回収している



美馬市のごみ収集の仕方に応じて，屋外に設置した倉庫に各種ごみを分別している

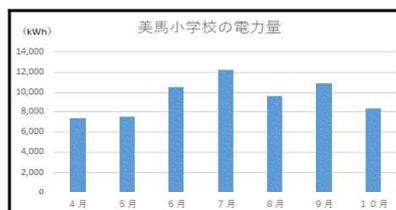


美馬小学校校舎

② 節電に努めます。



教室を出るときには，こまめに電気を消すように環境委員会がポスターを作って呼びかけている



毎月の消費電力を調べ，節電意識が全校に広がるようにグラフを掲示している

③ リサイクル活動を行い，ごみの減量に努めます。



図工室前のスペースには，リサイクルコーナーを設け，ペットボトルやカップなどを収集している



環境委員会は，毎月出るごみの量を記録し，ごみの減量を呼びかけている

④ 学校や学校周辺の環境美化に努めます。



6年生は，美馬市よりいただいた「人権の花」(サルビア)を育て，高齢者施設，地域の各施設に花を届ける活動を行った

⑤ 環境学習に取り組みます。



4年生が，「総合的な学習の時間」に取り組んできた環境学習を全校集会で発表した

4 具体的効果

- ◆ 4年生の環境学習の発表から，節電や節水への意識が全校に広がっている。
- ◆ 環境委員会は，積極的にごみを減らそうと活動したり，シンボルマークを考えたり，環境新聞を作ったりなどして自主的に活動するようになってきた。

5 改善点

- ◆ 環境委員会は，ごみ回収や記録，環境新聞やポスター作りなど活動内容が多岐にわたっている。児童の意欲を尊重しながら負担なく，継続して取り組める無理のないものに工夫改善していきたいと考えている。
- ◆ この学校のISOの取組を家庭・地域に広げていくことが課題である。学校での取組をHPや学校からの便りなどで発信する他に，今後，具体的にどのような内容や方法で取組を広げていくかを考えていきたい。